

Winker Auto Canceller WAC-01 (110型3Pカブラー) 12vオートバイ専用 ウィンカーオートキャンセラー

特長

- 車やハーレー、BMWの様に右左折のあと自動でウィンカーを消灯!**
独自のシステムが、車体の傾斜を感知し自動でウィンカーを消灯します。
- スピードパルス信号対応!**
電気式スピードメーター車へ装着の場合、スピードパルス信号を取り込む事で、傾斜の少ない右左折や、車線変更後も自動でウィンカーが消灯します。
※機械式スピードメーター車の場合、No.11003【PG-110N】(¥3,000税抜)を併用する事で上記の機能が使用可能になります。
※ABS付き車などスピードパルスの数が多い車両へ取り付けの場合は、別売りのNo.11905 スピードパルス信号分周器が必要です。
- LEDウィンカー対応!**
ノーマルウィンカーは勿論、LEDウィンカーやLED対応ウィンカーリレーを装着した車両にも対応します。

セット内容

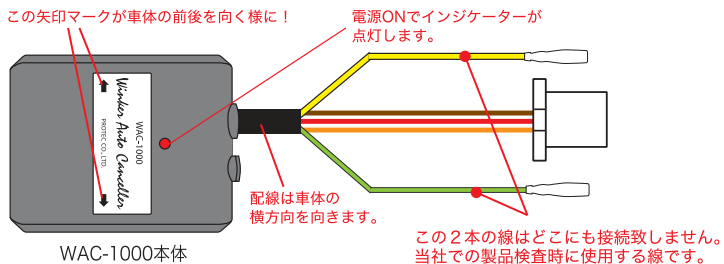
- WAC-1000本体 (両面テープ貼付け済み) × 1
- 接続用ハーネス(WHS-01) 110型3Pカブラー × 1
- 白コード(1m) × 1
- 取扱説明書(保証書付き)

注意事項

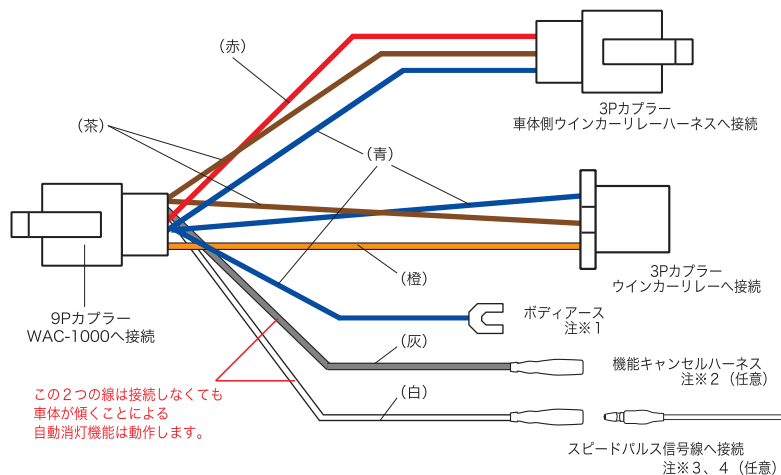
- 本製品は12V仕様のバイク(バッテリー搭載車)専用です。
- ウィンカー操作方法について、同一方向への連続したスイッチ操作を行う場合、一旦プッシュキャンセルを押してからスイッチを入れる必要があります。**
- ポジションランプ装備されている車種ではオートキャンセル後にポジションランプも消灯したままになる場合があります。この様な車種ではポジションランプの配線を抜いてご使用ください。
- 公道において使用される場合は、交通法規を守って運転してください。
- 本製品の一般的な使用条件(雨天走行や洗車で濡れる程度)を想定した防水対策を施しております。(ハーネスのカブラーやギボシは除く)
- 取付けの際は取扱説明書に沿って正しく取付けてください。
取付け方法を間違えると火災・故障などの原因となります。
- 本製品の使用により生じた故障・事故などの損害や、修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましては当社で一切責任を負いかねます。
あらかじめご了承ください。

WAC-1000センサーの取り付け方法

- WAC-1000本体は、ラベル面を上にして必ずラベルの矢印マークが車体の前後方向を向く様に車体に対して水平に両面テープで貼り付けます。
※前後方向への傾きは多少あっても構いません。



配線図(接続用ハーネス)



●接続用ハーネスの配線先

- 橙…ウィンカーリレーのB側 (バッテリー電源)
- 赤…車体側ウィンカーリレーハーネスのB側 (バッテリー電源)
- 茶…ウィンカーリレーおよび車体側ハーネスのL側 (リレー出力)
- 青…ボディーアース (注※1) または、バッテリー (-) または、車体ハーネスのマイナス線
- 灰…機能キャンセル用ハーネス (注※2)
- 白…スピードパルス信号入力線 (注※3) (注※4)

- 注※1: ボディーアースは必ずステムより後方で接続してください。
ステム前方に接続した場合、正常に動作しない場合があります。
- 注※2: 市販のON/OFFスイッチを接続し、スイッチの配線のもう一方をボディーアースへ接続。スイッチONで本製品が機能し、スイッチOFFで機能を停止します。
- 注※3: 機械式スピードメーター車は別売りのPG-110Nを併用する事で使用可能。
- 注※4: ホイール1回転で8パルスのスピード信号を想定した設定となっております。
約40km/h以上で本機能が動作します。
車種ごとにパルス数の違いがありますのでウィンカー自動消灯の速度に差が出ます。
特にABS付き車種の場合パルス数が多いので10km/h以下の低速で数秒間走行すると速度によるタイマーキャンセルでウィンカーが消灯します。
この場合は、別売りのNo.11905 スピードパルス信号分周器 WAC-OP04(¥3,000)をご使用ください。

メーカー別純正ウィンカーリレー配線&スピードパルス信号線

	B: バッテリー電源 (+)	L: リレー出力	スピードパルス信号
ホンダ	黒または 黒/茶	灰色	桃 または 桃/緑 (メーター側)
ヤマハ	茶	茶/白	白 (メーター側)、白/黄 (ECU側)
スズキ	橙	水色 (空色)	桃 (メーター側)
カワサキ	茶 または 赤/黄	橙	桃、黄、若葉/赤 (メーター側)

※上記の表は当社調べによるものですが、取付けされる車種と一致しない場合があります。
車両メーカー発行のサービスマニュアルの配線図を確認頂きまして正しい接続をお願いします。

動作チェック ★取り外した外装類を戻す前に必ず行ってください。

本製品の取り付け終了後、車体を垂直にして、キーONにして5秒経ってから左右どちらかのウィンカーを作動させます。次に車体をゆっくり傾けた後、垂直に戻しウィンカーが自動消灯する事を確認してください。

ウインカースイッチの操作方法について

- 連続して同一方向にウインカーを出す場合は、
一旦プッシュキャンセルを押してから、進行方向へスイッチを入れてください。
- 反対側にウインカーを出す場合は、
進行方向へスイッチを入れてください。プッシュキャンセルをしなくてもウインカーが点滅します。

不具合が出た場合には下記参照

ウインカーインジケータランプが点灯しっぱなしになる場合

- ウインカーインジケータランプが1灯式のオートバイに取り付けた際、ウインカー消灯時にインジケータランプが点灯しっぱなしになる場合があります。
これは、オートバイ側の配線構造によるものです。
ウインカー点滅時は、インジケータランプも正しく点滅します。
【WAC-OP02 インジケータリバイサー】(別売り)をご使用頂く事でインジケータが正常に動作致します。

LEDウインカー装着車両で、 ウインカーインジケータランプが消えきらない場合

- ウインカーをLEDに交換した車両で、ウインカー点滅時にインジケータランプが完全に消えきらない事があります。
【WAC-OP03 インジケータイレイサー】(別売り)をご使用頂く事でインジケータが正常に動作致します。

速度感知式 ウインカー自動消灯機能について

- 本製品はホイール1回転で8パルスの信号に対応する仕様です。
約40km/h以上でウインカースイッチを入れた時、数秒後に自動消灯します。(速度によって消灯するまでの時間が異なります。)
それ以下の速度での走行時にはこの機能は作動しません。
また、車種ごとにホイール1回転のパルス数に違いがありますので、自動消灯するまでの時間が異なります。
※時速40km以下で自動消灯してしまう車両の場合、ホイール1回転あたりのパルス数が多い事が原因です。その場合は別売りの【WAC-OP04 スピードパルス信号変換機】をご使用頂く事でスピードパルス信号が補正され、本機能が正常に動作致します。
特にABS仕様車はホイール1回転当たりのパルス数が多いので、上記オプションパーツが必須となります。
- ※機械式スピードメーター車の場合、別売りの【PG-110】が必要です。
配線方法は、PG-110本体の3本の線(赤、青、白)を接続ハーネスの同じ色の線に接続します。
また、PG-110付属のマグネットは6～8枚使ってください。
マグネットはなるべく等間隔で貼り付けてください。
多少ズレても構いません

その他、ご使用にあたっての説明事項

- WAC-1000本体センサーの特性として、車体が傾斜し始めてから垂直に戻った時、または、一定の角度で一定時間旋回した時にウインカーを消灯する設計となっております。
右左折中に車体の傾斜角が変化すると、変化した時点からオートキャンセルまでの時間が延長される仕組みです。
- 本製品は車体側ウインカースイッチから発生する信号を独自のシステムで受信して作動します。
誤作動を防止する目的でスイッチ受信を特殊な感度に設定しているため、
左折後、左折のように同一方向へ連続したスイッチ操作の際、ウインカーが起動しません。
その場合は、プッシュキャンセルを押してから、ウインカースイッチを操作してください。

■右折と左折では車両の傾斜角度やターン中の走行距離が異なるため、自動消灯のタイミングが早い、遅いと感じる事がありますが、本製品のセンサーが正常に作動していれば必ずウインカーは自動で消灯します。